

2021(令和3)年11月24日

京橋駅1・2番線ホームの可動式ホーム柵の使用を開始します

1番線は2022年1月30日(日)、2番線は2月20日(日)から

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪府中央区、社長：平川良浩)では、お客さまにより安全安心に駅ホームをご利用いただけるよう、当社として初となる可動式ホーム柵の設置に向け、準備を進めてまいりました。このたび、京橋駅1・2番線ホーム(京都方面行きホーム)において設置工事の準備が整い、1番線ホームは2022年1月30日(日)から、2番線ホームは2月20日(日)から使用を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

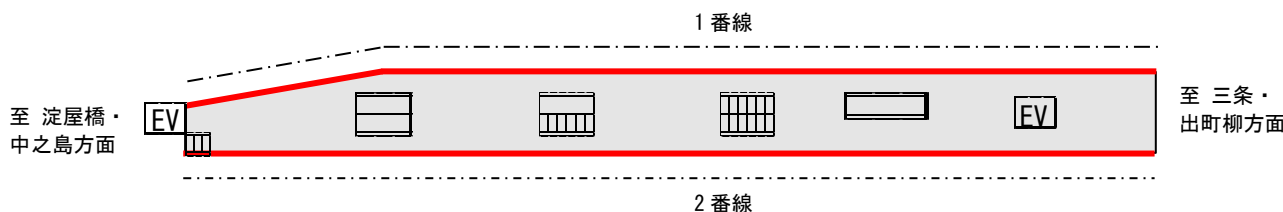
これまで、京阪線では車両形式により扉の枚数や位置が異なることから、ホームドアの整備が困難な状況にありましたが、車両の更新計画(5扉車両の3扉車両への置き換え)を一部前倒しして進めたことにより、可動式ホーム柵の整備が可能な状況が整ったため、実施するものです。

なお使用開始に先立ち、1番線ホームにつきましては12月4日(土)の夜間に、2番線ホームにつきましては1月8日(土)の夜間にホーム上に可動式ホーム柵を設置し、使用開始までの間、可動扉を常に開放した状態となります。工事期間中は大変ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

概要は次のとおりです。

1. 設置箇所

京阪本線 京橋駅 1・2番線ホーム(京都方面行きホーム)(赤線部分が可動式ホーム柵設置箇所)



2. 設置工事実施日(※工事実施日翌日から使用開始日までは可動扉は常に開放状態となります)

1番線ホーム 2021年12月4日(土)夜間

2番線ホーム 2022年1月8日(土)夜間

3. 使用開始日

1 番線ホーム 2022 年 1 月 30 日(日)初発列車から

2 番線ホーム 2022 年 2 月 20 日(日)初発列車から

4. 仕様

- ・種類：腰高式の可動式ホーム柵
- ・高さ：最大 1340mm (柵本体)
- ・開口幅：3000mm～4540mm (場所により異なります)
- ・厚み：約 200mm～360mm (柵本体)



<可動式ホーム柵の設置イメージ>



<可動式ホーム柵イメージ (可動ドア部分) >